

【学校教育目標】 ～自信と誇りを持って行動できる生徒の育成～

進んで学ぶ生徒 思いやりのある生徒 心身ともにたくましい生徒



玉中だより No. 13

令和4年2月3日 文責：校長 山崎 則枝

あとでとお化け



みなさんは、自分に関わることは自分で決めたいと思っているはずです。

勉強のこと、友人のこと、部活動のこと、進路のこと……。

なかには、大人から見れば小さなことでも、みなさんにとっては大切な自己決定に関わる事柄もあります。

もちろん子供ですから、独力で決められることばかりではありません。大人の援助が必要なことも多いはずですが、それでも、自己決定の力は、本人の意思を尊重し、その力を引き出すことで生まれるものです。

一方で、やりたくないことや人に言われて何かをしなければならぬときに、「あとで」と言って、やることをごまかしていませんか。あと回しする自分、逃げたい自分、誰も自分の弱いところは見たくはありません。でも、逃げたい自分をしっかり見つめ向き合わなければ成長もありません。「あとでとお化けは出たことはない」のです。

一般的に反抗期の真っ只中にある中学生時代は、自我の意識が強まり、自立への欲求が高まってきますから、これまで何も考えずに従ってきた大人の言うことや価値に逆らう時期でもあります。大人から見れば“反抗”ですが、みなさんにとっては成長に必要な“自己葛藤”です。この時期のみなさんは、自分の意思を明確にもしますが、自分の弱いところを隠して勢いや元気があるように見せたりしてしまいます。

自己決定とは、自分が自分らしくありたいと願い、自分の人生を生きるの自分と考え、行動するものです。だから、親であっても自分に関わる事柄を一方向的に決められたいはありません。

自分で決めたことをやり遂げた時は爽快感があります。心の中が満たされた思いがして、少し大人に近づいた感じがします。しかし、それ以上に大切なのは、うまくいかなかった時です。自分で決めたことですから人のせいにはできません。事実を受け入れる覚悟ができます。これが人生では、とても重要な力になるのです。

また、失敗やつまずきからは学ぶことも多いです。失敗やつまずきの原因を考えたり、それをどう次に活かすか考えたりすることもみなさんを成長させます。

人生では何度も重大なことを決める場面に遭遇します。

みなさんが成長過程で育んだ決定の力は、大人へとつながっていきます。



輝く☆玉中生!

【バスケットボール部】

東松山市会長杯 準優勝



【比企地区理科研究発表会】

優秀賞 1年 2年

【比企地区書きぞめ展覧会】

特選 1年

2年

優良 1年

2年

3年



【埼玉県児童生徒美術展（比企地区展）】

特選 1年（県展出品）

3年

準特選 1年

2年

3年

入選 1年

2年

3年



【歯・口の健康啓発標語コンクール】

入賞 3年



1	火	月
2	水	
3	木	部活動なし
4	金	立春
5	土	
6	日	
7	月	部活動なし
8	火	
9	水	
10	木	県公立高校入試出願
11	金	建国記念日
12	土	
13	日	
14	月	
15	火	
16	水	第3回学校運営協議会
17	木	委員会活動日・部活動なし 県公立高校入試志願先変更期間↑
18	金	
19	土	部活動停止期間↑
20	日	
21	月	
22	火	
23	水	天皇誕生日
24	木	県公立高校入試学力検査 1・2年 学年末テスト
25	金	県公立高校入試実技・面接 1・2年 学年末テスト↓
26	土	
27	日	
28	月	

公立高校入試の出願は郵送で行うため2月3日には投函します。

感染防止対策のご協力をお願い

◎マスクを正しく着用 ◎手指消毒 ◎検温を含めた登校前の健康観察



◎生徒に発熱等のかぜ症状がある場合は、学校を休ませてください。また、PCR 検査等を受ける際にも学校に連絡をお願いします。

◎同居家族に発熱等のかぜ症状がある場合も、生徒の登校は控えてください。

◎生徒や同居家族がPCR 検査等を受けた場合には、結果が出るまでは生徒の登校を控えてください。

☆その他、ご心配、ご不明な点がございましたら、学校へご相談ください。

